

## 令和5年度第1回吉川市水防センター等整備検討委員会 要点録

日 時 令和5年5月23日（火）午後7時から9時まで

場 所 吉川市役所3階 303、304、305会議室

出席者 検討委員 別紙のとおり（1名欠席）

事務局 危機管理課 若林課長、野間調整幹、九鬼主査、横峯主任  
河川下水道課 多田課長

傍聴者 1名

|     |  |
|-----|--|
| 事務局 | 1 開会   |
| 事務局 | 2 議事   |
|     | <p>（1）視察（令和5年2月16日（木）実施）の報告について</p> <p><b>【新川通地区河川防災ステーション（加須市）】</b><br/>カスリーン公園の中にあり、公園利用者は水防センターのトイレを使用できる。<br/>その他、年1～2回の防災訓練や、高校のマラソン大会の集合場所として使用されている。</p> <p><b>【上新郷地区河川防災ステーション（羽生市）】</b><br/>道の駅が併設されている。水防センターは、会議室の他、車庫には国のポンプ車が格納されていた。</p> <p><b>【五霞町山王地区河川防災ステーション（茨城県五霞町）】</b><br/>サイクリングロードの利用者の休憩場所として活用されている。また、河川防災ステーション内に五霞町が所有する土地があり、車両による避難場所が整備されている。</p> <p><b>【吉川地区河川防災ステーション（吉川市）】</b><br/>江戸川河川事務所より、土地のイメージ図を示しながら説明があった。</p> |
| 事務局 | <p>（2）水防センターの利活用について</p> <p>吉川市河川防災ステーションの平常時イメージ図に基づき説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水防センターの敷地面積は1,000㎡。国との調整により、市が利活用する場所は、中央の道路を挟んで上流側の赤枠部分となる。</li> <li>・駐車場の面積は2,500㎡で、駐車台数は約100台を想定している。</li> </ul>   |

|     |  |
|-----|--|
| 事務局 | <p>【今後のスケジュール資料に基づき説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水防センターの機能と規模について検討を進めていきたい。</li> </ul>  |
| 委員  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域防災計画では、水害時と震災時で対応が変わる。水害時は車の出入り等があつて困難だと思うが、震災時は避難所として活用できるのではないか。</li> </ul>  |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・国からは水害時に限らず、震災時も堤防に亀裂が入るなどの被害があれば、復旧活動の拠点となる可能性があると聞いている。</li> </ul>   |
| 委員  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・水害と震災は別物であるのは理解しているが、水防センターの活用を考える上では、震災は切り離して考えるべきでは。</li> </ul>  |
| 委員  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・活用方法については、ある程度、自由に検討できると考えられるため、検討してもいいのではないか。</li> </ul>  |
| 委員  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・避難場所として考えるのであれば、水防センターを指定しなくても、土手に避難すればよいのではないか。</li> </ul>  |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・避難場所と避難所の違いについて説明</li> </ul> <p>【指定緊急避難場所】</p> <p>災害による危険が切迫した状況において、その危険を回避するため、緊急かつ一時的に避難する施設や場所。</p> <p>【指定避難所】</p> <p>震災や水害などにより、家屋の倒壊や流失など、自宅で生活ができない方が一定期間避難生活をする施設。</p>   |
| 委員  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・この場での議論は、水害に限ったほうがいいのか。</li> </ul>   |
| 委員  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・鍋小路自治会において、過去には、避難所ができると思っていた人もいたが、現在は国の復旧活動の拠点となる場所であり、避難所ができるわけではないことを理解している。</li> <li>・一時避難場所とすることもできるかもしれないが、そのことを前面に出すことで混乱を招くこともあるのではないか。</li> <li>・市では、令和4年度に、各避難所の運営を担う自治会を決め、マニュアルを整備していることから、避難所については、現存の避難所を中心に考えてはいかか。河川防災ステーションについては、避難所として活用しないことをしっかり説明し、この場では、そのことを念頭に置いた上で、話し合ったほうがいいのか。</li> </ul> |

|     |   |
|-----|---|
| 委員  | ないか。  |
| 委員  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・三輪野江や旭の住民は、市が指定する避難所までの移動距離が長く、現実的ではないと思っている。そのようなことから避難所の話が出たのではないか。</li> </ul>                                    |
| 委員  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・実際、有事の際は水防センターに避難する人がいると思う。</li> </ul>  |
| 委員  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・避難場所ではないけれど、避難する人はいると思う。</li> </ul>   |
| 委員  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・避難の基準を市で決めるのは難しいのではないか。</li> </ul>  |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・避難者が来ることを、ある程度想定しておいたほうが良いということか。</li> </ul>  |
| 委員  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・避難所の有無を考えると、避難所は有る方が良いと考える。</li> </ul>  |
| 委員  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・昨今、避難方法は多様化している。車中避難もバラバラにではなく、一定の場所に集まるようにしている自治体がある。</li> </ul>   |
| 委員  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・避難者が来ることを考えると、トイレなどが必要になるのではないか。</li> </ul>   |
| 委員  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・避難所の整備の有無に関わらず、トイレはぜひ設置してほしい。</li> </ul>  |
| 委員  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・水道は使えるのか。</li> </ul>  |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・水防センターで使用する水、電気は整備する計画であり、水道と電気を引き込むための設計業務委託契約を既に締結している。</li> </ul>  |
| 委員  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・視察した上で感じたのは、本当に平時に水防センターを開放しても市民に使ってもらえるのか不安になった。</li> </ul>  |
| 委員  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・水は使用しなければ、死に水になってしまう。</li> <li>・浄化槽は利用されなければ微生物の餌となる汚水が入ってこないで、機能なくなってしまう。そのため、水を流さないバイオトイレを検討してはどうだろうか。</li> </ul> |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・水道やトイレの設置は最低限必要と考えているが、検討すべき点がいくつかある。</li> </ul>  |

|     |   |
|-----|---|
| 事務局 | <p>(1) 受水槽を設置する場合、水の使用頻度が少ないと死に水となってしまう。</p> <p>(2) 浄化槽を設置する場合、トイレの利用者が少ないとバクテリアの働きがうまく機能しない。</p> <p>(3) サイクリングロードの利用者等のため、トイレを24時間使用可能とするか。また、その場合の管理方法（防犯カメラ等）をどうするか。</p> |
| 委員  | <ul style="list-style-type: none"> <li>河川防災ステーション周辺の地区では浄化槽ではなく、農業集落排水となっている。農業集落排水に接続する想定はあるのか。農業集落排水に接続しないのは地域住民にとって違和感がある。</li> </ul>                                    |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> <li>確認する。</li> </ul>   |
| 委員  | <ul style="list-style-type: none"> <li>視察をした水防センターは市民が使用できる施設になっている。江戸川沿いをサイクリングしている人が非常に多いと感じるが、そういった方が自由に使用できるのか、それとも施錠するのか。</li> </ul>                                   |
| 委員  | <ul style="list-style-type: none"> <li>吉川市はイベントで使える施設が少ないと思うので、平時は料金を徴収したとしても、施設の利用を考えていいのでは。</li> <li>自転車利用者などの休憩場所の他、荒れた場所をあえてモトクロスなどの競技会場にしてもいいのではないかと。</li> </ul>       |
| 委員  | <ul style="list-style-type: none"> <li>過去に江戸川の河川敷に休憩スペースや自販機が設置されていたことがあり、多くの人が利用していたため、無くなった際は残念に思う方が多かった。自動販売機等を設置すれば利用者は見込めると思う。</li> </ul>                              |
| 委員  | <ul style="list-style-type: none"> <li>視察で見たがトイレは綺麗だった。綺麗な状態を保てば、みんな綺麗に使用すると思う。トイレは必要。</li> <li>シルバー人材センターに委託して清掃している施設もあるので、そのような維持管理を検討してもよいのではないかと考える。</li> </ul>        |
| 委員  | <ul style="list-style-type: none"> <li>避難所でなくとも少なからず避難してくる人は想定できるため、雨を避けられる屋根があると良いのではないかと。</li> </ul>  |
| 委員  | <ul style="list-style-type: none"> <li>視察では、トイレ以外の利用は少ないのではないかと感じた。</li> <li>五霞町が使い勝手が良いように感じた。</li> </ul>  |
| 委員  | <ul style="list-style-type: none"> <li>永田公園のフラワーセンターのような屋内施設は、やはり必要で</li> </ul>   |

|     |  |
|-----|--|
| 委員  | <p>あると考える。</p>   |
| 委員  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・他の河川防災ステーションのように会議室を設置したとして、水防センターを災害時に利用する想定はあるのか。</li> <li>・災害時などに使用する想定がないのであれば、自由に利用できる屋根付きの休憩場所のようなものにした方がよいのでは。</li> </ul>   |
| 委員  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・水防団は機械器具置場に参集し、そこで指示を受けて現場に向かう。基本的には水防センターの使用は考えていない。</li> </ul>   |
| 委員  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・市と水防団の連絡体制は。</li> </ul>  |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・消防長が災害対策本部に参加し、消防長から消防本部を經由して水防団に連絡をする。</li> <li>・市では災害時でも連絡が可能な体制を整えるため、令和4年度にMCA無線を整備した。</li> </ul>  |
| 委員  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・視察に行ってどの河川防災ステーションが良かったか。参加できなかったのでお聞きしたい。</li> </ul>  |
| 委員  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・五霞町が一番利用されているように感じた。</li> <li>・規模的にも吉川市の水防センターに近いと思う。</li> <li>・新川通地区河川防災ステーションは一見良いと感じたが、施設の大部分を管理しているのは隣接している河川事務所であり、市が管理していると思われる会議室は、施錠されている状態であったので、少しもったいないと感じた。</li> </ul>                     |
| 委員  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ほとんどの水防センターでパネル展示は良くできていると感じた。市でも用意はできるか。</li> </ul>   |
| 委員  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・減災教育で紹介できる機会はあるのか。また、現在の減災教育はどのように実施しているのか。</li> </ul>   |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の全小中学校で減災教育を実施している。</li> <li>・小学校では5年生がDIG訓練。</li> <li>・中学校では2年生が資機材組立訓練。</li> <li>・年に一度、教職員向けに減災教育を実施している。</li> <li>・水防センターで実施する減災教育は、現地で実際のイメージができるため、小中学校で実施する減災教育とは違う意味での効果が得られると考える。</li> </ul> |

|     |   |
|-----|---|
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・その他、自治会等の方々には、出前講座で減災について話をしている。</li> </ul>   |
| 委員  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・水防センターならではの減災教育（実際の川を見学しながらの講義等）ができればよいと思う。</li> </ul>  |
| 委員  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会科見学等で水防センター内を紹介できれば面白いと思う（普段は入れないところに入る等）。</li> </ul>   |
| 委員  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・水防センターに備える機能の案は下記のとおりと考える。 <ul style="list-style-type: none"> <li>（1）突発的な避難者が来た場合、応急に対応できる備蓄倉庫</li> <li>（2）サイクリストやランナーが利用できる施設（自動販売機やトイレの設置）</li> <li>（3）水防センターならではの減災教育が実施できるスペース（江戸川を見ながらコースを周る、倉庫に備蓄している簡易トイレや簡易ベッドの組立て体験等）</li> </ul> </li> </ul> |
| 委員  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・国から聞いていない部分で制限があると思うので、その部分の整理は必要ではないか。</li> </ul>  |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・国への要望や協議すべき部分は、国に働き掛ける。</li> </ul>  |
| 委員  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・吉川市の水防センター整備は吉川市の単独事業だが、今後、国と吉川市で何らかの協定を締結することはあるのか。</li> </ul>   |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本協定は締結済である。</li> </ul>   |
| 委員  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・協定内容を見せてもらうことはできるのか。</li> </ul>   |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・確認し、支障がないようであれば、お示しする。</li> </ul>   |
| 委員  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・第2回検討委員会では、維持管理について具体的な内容が示されるのか。</li> </ul>  |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・維持管理の方法について、委員の皆様からご意見をお聞きしたいと考えている。</li> </ul>   |
| 委員  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・上面利用については、早急に意見をまとめた方がよい。11月や1月に決めるのでは遅いと思う。</li> </ul>   |

|     |   |
|-----|---|
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"><li>・第2回検討委員会では上面利用についても協議していくこととする。</li></ul>  |
| 事務局 | <p>3 連絡事項</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・第2回検討委員会は、令和5年7月4日（火）19時からを予定。</li><li>・日程が近くなったら、通知を発送する。</li></ul> |
| 事務局 | <p>4 閉会</p>   |